(別紙様式1) 【参考(審査用)】

審議案件に関する概要

平成29年11月2日第四部会提出

届出条項	大規模小売店舗立地法第5条第1項(新設)
届出日	平成29年4月21日
担当部署	上川総合振興局産業振興部商工労働観光課

1. 届出者

氏名又は名称及び代表者の氏名	住	所
マックスバリュ北海道株式会社	札幌市中央区北8条	西21丁目1番10号
代表取締役 出戸 信成		

2. 届出事項

(1)店舗名及び所在地		(仮称)ザ・ビッグ緑が丘店
		旭川市緑が丘東3条1丁目3番3648 ほか
(2)小売業者名、	代表者名及び住所	マックスバリュ北海道株式会社
		代表取締役 出戸 信成
		札幌市中央区北8条西21丁目1番10号
(3)新 設 日		平成29年12月22日
(4)店舗面積の台		1, 941 m ²
(5)施設の配置	駐車場の収容台数	7 5 台
	駐輪場の収容台数	40 台
	荷さばき施設の面積	9 5 m²
	廃棄物保管施設の容量	3 5 m³
(6)施設の運営	開店時間・閉店時間	開店 午前7時 閉店 午後9時45分
方法	駐車場の利用時間帯	午前6時30分から午後10時
	駐車場の出入口数	出入口3箇所
	荷さばき時間帯	午前6時から午後10時

3. 審査事項

3 .	審査事項							
	(1)駐車場整	指針必要駐耳	巨台数の整備	青	必要駐車台	数69台 <	設置台数7	5 台
	備への配	従業員駐車場	陽等の整備		駐車場内に	299台確保		
	慮	駐輪場(自	動二輪車を	含	40台			
		む)の整備			・同規模の	也店舗の運営	実績から駐	輪場が不足
					すること	はないと考え	える。	
					・自動二軸	扁車での来客	は少なく、	来客駐車場
					で対応す	よ よ る 事が可能 る	と考える。	
		来客車両等の)入出庫方法	Ė,	・入口ゲー	ート・遮断機	等は無く入	庫待ちは発
					生しなし	いと考える。		
		搬入車両等の)誘導		処理能力	カ6台/時に	対しピーク	時3台/時
					の搬入。			
					• 計画的排	般入により、	一時的に搬	出入車両が
					集中した	ないよう配慮す	する。	
		歩行者の安全	≧対策		・店舗社員	員や取引先業	者及び搬出	入業者とと
					もに、「	店舗周辺や駐	車場内にお	ける低速度
					走行やお	歩行者及び来!	客に対する	安全確認の
					徹底に耳	対組む。		
					• 通学時間	間帯に重なる	朝市等の特	売の際には
					駐車場と	出入口周辺に	交通整理員	を配置して
					学童や想	歩行者の交通	安全を図る。	
					・出入口看	f板、出庫時σ	一旦停止表	示などで、
					安全とP	円滑な自動車詞	秀導を図る。	
		交通整理員0)配置		3人(7:	00~18	: 00)。	
					• 繁忙時(こ駐車場出入	口周辺に配	置し、交通
					安全おる	よび違法駐車	防止を図る	ほか、適切
					な駐車場	易誘導を行う 。		
		除排雪による	5堆積方法		・原則とし	して10cm以上	の積雪が生	じた場合に
					除雪を行	テう 。		
					・従業員馬	注車場及び冬	季堆雪場所	に一時堆雪
					するが、	適時排雪を	行って必要	駐車台数の
					確保に多	子める。		
		その他			・オープン	ノ時や販売促済	進催事等を行	うう際には、
					チラシに	こより案内経路	各を周知する	5.
	(2)騒音発生	昼間の等価	騒音の予測		予測地点	環境基準値	予測結果	評価
	への配慮	結果			1	5 5 dB	5 O dB	0
					2	5 5 dB	4 8 dB	0
					3	5 5 dB	4 6 dB	0
					4	5 5 dB	4 3 dB	0
		夜間の等価駅	蚤音の予測		予測地点	環境基準値	予測結果	評価
		結果			1	4 5 dB	3 O dB	0
					2	4 5 dB	3 5 dB	0
					3	4 5 dB	3 3 dB	0
					4	4 5 dB	2 9 dB	0
		夜間の音源	予測地点	音	源の種類	規制基準値	予測結果	評価
		毎最大値の	a1		冷凍機	4 O dB	3 6 dB	0
		予測結果	a2		排気⑥	4 O dB	3 8 dB	0

1	騒音問題の一般的対策	・店舗社員や取引先に対して自動車の低速度
	舞目 1題 2 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	ま行などの環境への配慮の指導を行う。
		・駐車場利用ご案内にアイドリングストップ、
		うぎオ・カーステレオ停止を記載。
	│ │ 荷さばき作業等の対策	・搬出入車両等の不要なアイドリングの防止。
	付帯設備・施設等の対策	・駐車場内に安全走行やアイドリング停止を
	的帝故牖:旭故寺の対象	・紅半場内に女主だ打 ピアイド サング 停止を 呼びかけるサイン看板を設置。
		・室外機は最新の低騒音型を設置。
	 青少年の蝟集等の対策	・営業終了後は駐車場等の出入口をチェーン
	自少年の期来寺の対象	・
		ハリカーで闭頭し、泰定単両寺が進入して 騒音公害を起こさないよう配慮する。
	 その他の対応方策	
	ての他の対応方束	・冬季における駐車場等の除雪作業は基本的
		に深夜早朝に行わないよう配慮する。
		・万一、騒音問題が発生した際には迅速に適
(2) 床充妝生	北列京皇の数件	切な対応を図る。
(3)廃棄物等	指針容量の整備	指針容量 9 m³ < 設置容量 3 5 m³
への配慮	保管場所の位置、構造等	・保管施設は屋内に設け、飛散防止や美観・
	海柳 加州艾茨	衛生面に配慮する。
	運搬・処理対策	・廃棄物の分別を徹底し、運搬時の引き取り
		作業の迅速化を図る。
	減量化、リサイクル等 	・廃棄物の分別処理の徹底に努め、リサイク
	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	ル率の向上に努める。
	調理臭、悪臭の飛散防止	・生ゴミ等の保管は、屋内の密閉施設で保管
	その他の対応方策	して悪臭の発生を防ぐ。 ・店舗運営責任者(店長など)との連携を図
	その他の対応万束	
		り、生活環境問題を発生させる恐れがある
(4) 独立され	<u> </u> (り等への配慮	場合は、適切な対応策を講じる。 ・広告塔や駐車場の照明は、ライトの向きや
(4)街业のフ、	、少寺への配慮	光量を調整して照明が敷地外に漏れないよ
		うに配慮する。 ・街並みづくりが行われる際には、取り組み
		を阻害することのないよう調和を図る。
(5) 防災対策/	の町庫	・地方公共団体等から災害時における避難場
(3) 防灰对汞*		・地方公共団体寺から炎音時における避難場
		おは店舗で扱っている物質の素芯時におり る提供の要請があった場合は、必要な協力
		る徒供の安調があった場合は、必要な協力 を行う。
(6) 防犯対策/	の配序	・店舗内外における従業員の見回りや声かけ
		等を行い、青少年の蝟集等を防ぐよう配慮。
		・夜間は機械警備の作動及び施錠の徹底する。
(7) 関係行政地	 幾関との協議状況	「汉川は阪阪吉浦ツー邦及い旭梨の豚瓜りる。
(7)		協議済み(道警本部・旭川方面本部・旭川東警察署)
	世元市町村 地元市町村	協議済み(旭言本部・旭川万山本部・旭川東言祭者)
	道路管理者	協議済み(旭川市)
	<u> </u>	וווו מאני אין אינו וויז אין אינו וויז אין אינו וויז אין אינו ווויז אינו ווויז אינו ווויז אינו ווויז אינו וווויז
	てい他はは成場	

4.	市町村、住民等の	D意見
	(1)市町村の意見	意見なし
	(2)住民等の意見	意見なし
5.	道(上川総合振興	興局連絡調整会議)の意見案
	意見なし	
'		

(別紙様式1) 【参考(審査用)】

審議案件に関する概要

平成29年11月2日第四部会提出

届出条項	大規模小売店舗立地法第5条第1項(新設)
届出日	平成29年5月12日
担当部署	上川総合振興局産業振興部商工労働観光課

1. 届出者

氏名又は名称及び代表者の氏名	住	所
株式会社道北アークス	旭川市流通団地1条1丁目	33番地の1
代表取締役 六車 亮		

2. 届出事項

(1)店舗名及び所在地		(仮称)ビッグハウス東光店
		旭川市東光10条7丁目147番地103ほか
(2)小売業者名、	代表者名及び住所	株式会社道北アークス
		代表取締役 六車 亮
		旭川市流通団地1条1丁目33番地の1
(3)新 設 日		平成30年1月13日
(4)店舗面積の台	計	2, 543 m²
(5)施設の配置	駐車場の収容台数	120 台
	駐輪場の収容台数	3 0 台
	荷さばき施設の面積	4 8 m²
	廃棄物保管施設の容量	3 O m ³
(6)施設の運営	開店時間・閉店時間	開店 午前6時30分
方法		閉店 午後9時45分
	駐車場の利用時間帯	午前6時から午後10時
	駐車場の出入口数	出入口2箇所、入口1箇所、出口1箇所
	荷さばき時間帯	午前6時から午後10時

3. 審査事項

<u>3.番笡争垻</u>							
(1)駐車場整	指針必要駐車	巨台数の整備	必要駐車台	3数96台 <	設置台数 1	20台	
備への配	従業員駐車場等の整備		駐車場内	駐車場内に70台確保			
慮	駐輪場(自	動二輪車を	含 30台				
	む)の整備		・同規模(也店舗の運営	実績から駐	輪場が不足	
			すること	とはないと考え	える。		
			・自動二韓	論車での来客	は少なく、	来客駐車場	
			で対応す	する事が可能。	と考える。		
	来客車両等0	の入出庫方法	₹ ・入口ゲ-	ート・遮断機	等は無く入	庫待ちは発	
			生しなし	いと考える。			
	搬入車両等0	D誘導	• 処理能:	カ6台/時に	対しピーク	時2台/時	
			の搬入。				
			• 計画的抽	般入により、	一時的に搬	出入車両が	
			集中した	ないよう配慮す	する。		
	歩行者の安全	è対策	・店舗社員	員や取引先業	者及び搬出	入業者とと	
			もに、ル	店舗周辺や駐	車場内にお	ける低速度	
			走行や	歩行者及び来	客に対する	安全確認の	
			徹底に耳	反組む 。			
			・出入口和	f 板、出庫時 σ)一旦停止表	示などで、	
			安全とF	円滑な自動車記	秀導を図る。		
	交通整理員0	D配置	5人(6	: 00~18	: 00)。		
			・繁忙時(こ駐車場出入	口周辺に配	置し、交通	
			安全おる	よび違法駐車	防止を図る	ほか、適切	
			な駐車均	場誘導を行 <mark>う</mark> 。			
	除排雪による	る堆積方法	・原則と	して10cm以上	の積雪が生	じた場合に	
			除雪を彳	テ う 。			
			・従業員具	駐車場及び冬	季堆雪場所	に一時堆雪	
			するが、	. 適時排雪を	行って必要	駐車台数の	
			確保に刻	努める。			
	その他		・オープン	ン時や販売促済	進催事等を行	うう際には、	
			チラシロ	こより案内経路	各を周知する	5.	
(2)騒音発生	昼間の等価	騒音の予測	予測地点	環境基準値	予測結果	評価	
への配慮	結果		1	5 5 dB	4 7 dB	0	
			2	5 5 dB	4 7 dB	0	
			3	5 5 dB	4 6 dB	0	
			4	5 5 dB	3 9 dB	0	
	夜間の等価類	蚤音の予測	予測地点	環境基準値	予測結果	評価	
	結果		1	4 5 dB	3 6 dB	0	
			2	4 5 dB	3 3 dB	0	
			3	4 5 dB	3 7 dB	0	
		,	4	4 5 dB	2 9 dB	0	
	夜間の音源	予測地点	音源の種類	規制基準値	予測結果	評価	
	毎最大値の	a1	冷凍機①	4 O dB	3 8 dB	0	
	予測結果	a2	排気①	4 O dB	3 9 dB	0	
		a3	排気②	4 O dB	3 9 dB	0	
		a4	排気⑦	4 O dB	2 6 dB	0	
	騒音問題の-	−般的対策		員や取引先に対			
			走行なる	どの環境への配	記慮の指導を	を行う。	
						·	

		│・駐車場内にアイドリングストップなど騒音 │
		低減の配慮を促す表示を設置して環境への
		配慮をお願いする。
	荷さばき作業等の対策	・搬出入車両等の不要なアイドリングの防止。
	付帯設備・施設等の対策	・駐車場内に安全走行やアイドリング停止を
		呼びかけるサイン看板を設置。
		・室外機は最新の低騒音型を設置。
	青少年の蝟集等の対策	・営業終了後は駐車場等の出入口をチェーン
		バリカーで閉鎖し、暴走車両等が進入して
		騒音公害を起こさないよう配慮する。
	その他の対応方策	・冬季における駐車場等の除雪作業は基本的
		に深夜早朝に行わないよう配慮する。
		・万一、騒音問題が発生した際には迅速に適
		切な対応を図る。
(3)廃棄物等	指針容量の整備	指針容量 12 m³ < 設置容量 30m³
への配慮	保管場所の位置、構造等	・保管施設は屋内に設け、飛散防止や美観・
		衛生面に配慮する。
	運搬・処理対策	・廃棄物の分別を徹底し、運搬時の引き取り
		作業の迅速化を図る。
	減量化、リサイクル等	・廃棄物の分別処理の徹底に努め、リサイク
		ル率の向上に努める。
	調理臭、悪臭の飛散防止	・生ゴミ等の保管は、屋内の密閉施設で保管
		して悪臭の発生を防ぐ。
	その他の対応方策	・店舗運営責任者(店長など)との連携を図
		り、生活環境問題を発生させる恐れがある
(4) (1=)(= -)		場合は、適切な対応策を講じる。
(4)街並みつ。	くり等への配慮	・広告塔や駐車場の照明は、ライトの向きや
		光量を調整して照明が敷地外に漏れないよ
		うに配慮する。
		・街並みづくりが行われる際には、取り組み
/E) B± /// ± 1 fr	0.T.	を阻害することのないよう調和を図る。
(5)防災対策	>の配慮	・地方公共団体等から災害時における避難場
		所として駐車場等敷地の一部の使用、ある
		いは店舗で扱っている物資の緊急時におけ
		る提供の要請があった場合は、必要な協力
(C) II+ VII +1 //	o Fi de	を行う。
(6) 防犯対策/	>00 配慮	・店舗内外における従業員の見回りや声かけ
		等を行い、青少年の蝟集等を防ぐよう配慮。
(7) 88 /5 /ニェレト	終明しの协議供 に	・夜間は機械警備の作動及び施錠を徹底する。
(/)関係行政性	幾関との協議状況 「ムタ系員会	协議文和 () 英敬士如 如川士工士如 40川士敬愿型 ()
	公安委員会	協議済み(道警本部・旭川方面本部・旭川東警察署)
	地元市町村	協議済み(旭川市)
	道路管理者	協議済み(旭川市、上川総合振興局建設管理部)
	その他関係機関	

4.	市町村、住民等の	D意見			
	(1)市町村の意見	意見なし			
	(2)住民等の意見	意見なし			
	(=, == = = = = = = = = = = = = = = = = =				
5.	5. 道(上川総合振興局連絡調整会議)の意見案				
	意見なし				